

ボルトオン並みの簡単さ でパワーはダンチ! ソアラ・TD04ツインター^ボ

byトライアル

(☎0729-65-6823)

もしもニューソアラのGr.Aマシンがあれば…という彼らの夢を
一瞬かなえてくれたトライアル・ソアラ。シケインでの勇姿だ

リミッター
限度一杯の

198 km/h



VOICE from TUNERS



このすぐ後に谷
満足部でテストしたね。

トライアル 牧原氏談

「実はね、このソアラ、FISCOで走った後に谷田部でテストしたワケ。そしたら、250km/hをマークしたんよ。そいでもって、このスピードで、ずっと走ってもノントラブルやったしね。まあ、エンジンの中を開けんとタービンのボルトオンでここまでいったらエエんやないの。ソアラが高速クルーザーになったワケよ」



リアから見たトライアル・ソアラ。アウトフォルムのエアロキットが美しい。エンジンだけでなくボディまわりもまとまりはさすがだ

Tuning Memo

- エンジン 1G-Gツインター^ボ TD04タービン×2 特注ステンタコ足 ピクトリー製76φパワーマフラー EVC Fコン AIC 選択インジェクター380cc×2 HKS製オイルクーラー OS製ツインクラッチプレート
- 足まわり タナベ製強化サス ウインマックスブレーキパッド

エンジン本体左側のエキマニの上に見えるウエストゲートの大きさが、ブースト圧の高さを暗示している。ちなみにブースト圧1.1kg/cmで340psの出力を持つ

1G-G
ツインター^ボ
改
TD04
タービン仕様



ゼロヨンなら自信あるんだけどね

レビン-S (57年式) 石川喜広 愛知県

2000ccにボアアップ。TD06とプリツのICを装着して202psまでパワーアップ。特製ボンネットとピツツーラのフルエアロも自慢の種。



旧型だと思ってなめたらアカン

RX-7 GT (54年式) 佐久間淳 千葉県

エンジンは13Bサイドポート加工で200ps。雨宮製チルトカール・RS・レーシングタイプミラーを装着し、新型もマッ青の出来映え。

◀サーキット走れるってんで嬉しいたまらない感じだ



G-Gのエンジン本体はノーマルなだけだ。タービンは、TD04に変換。ブースト圧は、1.1kg/cmでオリジナルの76φマフラーで抜いて340psを絞り出している。モチロン、サスもタナベの強化タイプに変更、大パワーに対処だ。

TD04Eと言えば、最新のハイフロー型タービン。こいつがタービン整流されているんだから、パワフルなのは当たり前。5000rpmあたりから、ビシバシとパワーが響き上がるがゆうんだ。早い話が、ノーマルの1G-Gの面影なんか、全然ナシ! ただ、ちよい残念なのが足回り。強化されているとは言え、やや後不足の感があった。

T

TD04Eとは、最新のハイフロー型タービン。

インバネまわりは極めてノーマル。ステアリングコラム上のブースト計が、マシンであることをアピールしているだけだ。

「デフの調子からひとつなんて中で壊れちゃうかも。などと危ねコト書う石川クン。友達の車があるから修理のアシは大丈夫なんだとさ